

2010年 3月号

みんな好きやねん フェアプレー
スポーツ きみが主人公！
スポーツは平和とともに！

スポーツおおさか

発行者：新日本スポーツ連盟大阪府連盟
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15
三双ビル 2階
TEL 06-6942-4751 FAX 06-6942-4753
ホームページアドレス <http://www.osaka-sports.net>
メールアドレス office@osaka-sports.net

第12回大阪フル・リレーマラソン大会 213チーム、1,323人が参加する！！



2月21日（日）長居公園長距離走路に於いて大阪フル・リレーマラソン大会（1チーム2人～7人）でリレーして走る大会が開催されました。

去年は、127チームでしたが、今年は86チーム多い、213チームの参加となりました。

スタート地点では、各チームの色とりどりのテントやシートが張ら

れ、チームの待機場所が作られていました。

今年は、東京の日本テレビの番組「走魂」チームが出場し、テレビの取材が入りました。それも『NEWS（ジャニーズ）』のメンバーとあって、参加チームからも驚きの声が出ていました。



午前10時には、スタートの号砲が鳴り、213チームが一斉に走り出しました。各チームからの声援を受けて、第一走者は笑顔で出発です。

スタート地点は、参加者総数1,300人とあって、人、人、人であふれかえっていました。1周を9分台で走ってくるチームがあり、リレーゾーンは出迎えるチームのメンバーがいまかいまかと待ち受けていました。

今回チームが多いので、ナンバーカード1番～100番は左側テント、101番～213番は右のテントを選手待機場所として決めて、スムーズなリレーが出来るようにしました。

チームは、一般男子の部 194チーム、女子の部 5チ



ーム、マスターズの部 14チームで6位入賞を争われました。

トップグループの「ギニュー特選隊」と「陸戦会A」、「池田ランナーズハイ Strong World」の3チームが、激しいトップ争いを繰り広げました。



また、日本テレビ「走魂」チームは4人のメンバーで申告タイムの3時間を目指していましたが、周回を重ねる度にタイムが後退していきました。さすが、日テレで、大きなテントを張り、中ではトレーナーがついて走って帰ってきたメンバーにマッサージ付きで完走に備えていました。また、ボディーガードのスタッフも多勢用意され、走魂チームの走る横にはマイクやカメラが付いて走っていました。

いよいよアンカー色のナンバーカードが走るようになり、「ギニュー特選隊」チームが、2時間17分45秒で歴代2位のタイムでゴールし、初優勝を果たしました。

準優勝は、「陸戦会A」チームが2時間18分13秒でこれも歴代2位を破るタイムでゴールしました。

レースは、2時間台でゴールするチームが31チームとなり、マスターズの部の「逸設計者肉体派40's」チームが2時間52分13秒で初優勝を飾りました。

女子の部は、「大人っ子」チームが3時間31分52秒で初優勝となりました。

「走魂」チームは、154着の3時間36分41秒で完走しました。

レースは、申告タイム賞、ブービー賞、遠距離賞は、東京からの2チームに賞品が渡されました。

最終チームは、「9条の会住吉走しろう会」マスターズの4時間16分49秒がゴールして、大会は無事終了しました。

成績は次の通りです。

＝男子の部＝

優勝	ギニュー特選隊	2時間17分45秒
準優勝	陸戦会A	2時間17分13秒
3位	池田ランナーズハイ Strong World	2時間18分51秒
4位	西宮今津高校陸上部	2時間22分05秒
5位	Freemax A	2時間22分22秒
6位	松井一家大集合!	2時間27分04秒

＝女子の部＝

優勝	大人っ子	3時間31分52秒
準優勝	おまめ	3時間37分52秒
3位	くずはRCW	3時間43分55秒



＝マスターズの部＝

優勝	逸設計者肉体派40's	2時間52分13秒
準優勝	クロスランC	2時間55分20秒
3位	ウチダアクティブランナーズ 温泉組	3時間02分13秒
4位	王子ランナーズ(A)	3時間02分59秒
5位	DS楽走会	3時間05分35秒
6位	10K50M走会	3時間13分33秒



今年の抱負（続報）⇒⇒⇒

昨年、創立四十周年記念行事を成功させることが出来ました。新日本スポーツ連盟を始め多くの先輩、仲間たちのおかげと感謝しております。今シーズンは会員を増やすことを重視して現在の260名余りを300名以上の会員にしたいと目標を持っています。スキー技術向上に向けて、今シーズンはすでに3回の強化合宿を重ね初級、中級、上級指導員の養成に力を入れており技術的にも大阪のスキー界をリードしていきたいと考えております。今シーズンもゲレンデで平和アピールの「スキーは平和で・憲法九条を守ろう」のゼッケン滑走など多彩なスキー行事を考えています。スキー愛好家の皆さん、スポーツ愛好家の皆さんの参加をお待ちしています。



大阪府勤労者スキー協議会 会長 松岡 苟（まこと）

浪速の春を告げる フルマラソン大会



3月7日（日）長居公園長距離走路に於いて第32回大阪42.195kmフルマラソン大会を開催しました。

前日からの雨で当日の朝も小雨交じりでランナーからも「雨でもやりますか」の問い合わせがある中、スタート時間の午前10時には、雨もやみ、ランナーもスタッフも一安心という状況となりました。

この日は、フルマラソン21都府県から257人と当日参加32人、ハーフマラソン332人と当日参加11人、計632人の申し込みがありました。あいにくの天候で99人の棄権者があり、490人がスタートラインに勢ぞろいとなり、号砲一発、元気に飛び出して行きました。

午前中は、何とか雨も小降りです。コンディションとしては、まずまずの出来ですが、初マラソンの人には少し寒さを感じるレースとな

りました。

今回初フル挑戦者は、100人を超えており、マラソンブームとあって「フルマラソンにトライします」「ハーフに完走出来たので、今度はフルに挑戦」「自信はないけど、一度は完走してみたい」「初フルです。目標はただ一つ、完走！」等の一言コメントをプログラムに掲載しています。

参加選手の中には、フル492回目の木元久生選手（62歳）も5時間25分54秒で完走を果たしています。



レースでは、終始先頭をキープしていた松本 明選手（滋賀県）は1周14分台ペースで走破して、2時間38分58秒で優勝を飾りました。

《松本 明選手(コメント) → →
→7年ぶりに優勝できました。

マイペースで最後まで走れてよかったです。日に多い時で500kmもの練習をし、今回もこの大会に備えました。雨も気になりませんでした。》

女子は、田中 基子選手（愛媛県）が3時間41分17秒で優勝し、二人に岡崎杯が手渡されました。

《田中 基子選手(コメント) → → →うれしいです。有難うございます。今日の雨は、先日の愛媛マラソンに比べたら全然楽でした。》

第3回 ハーフマラソン大会 田野 昌輝選手（兵庫県美方郡）

1時間11分48秒で優勝！！



第3回大阪ハーフマラソン大会は、フルマラソンと同じ日時、同じコースで開催され、当初100人定員で案内していましたが、インターネット等の申し込みで増えて332人からの申し込みがありました。



この大会は、フルマラソン参加者から「もうフルを走るのが無理なので、ハーフの部も設けて欲しい」との声で、計画し今年で3回目を迎えました。

先頃のマラソンブームに乗ってか。3倍強の申し込みに関係者も驚きの声が上がっています。

天候も悪かったのですが、当日253人が1周2、813mのコースを7周半、元気に走りました。最終ランナーは、3時間16分49秒でした。

成績は次の通りです。

【一般男子の部】

優勝	田中 宏昌	1時間11分48秒
準優勝	長村 皓允	1時間13分12秒
3位	阪本 大介	1時間15分38秒
4位	藤井 晴久	1時間17分01秒
5位	引野 哲也	1時間17分04秒
6位	古田 應利	1時間17分25秒

【壮年男子の部】

優勝	隅田 豊	1時間22分21秒
準優勝	二平 哲也	1時間22分34秒
3位	殿水 稔	1時間23分37秒
4位	大湊 泰夫	1時間25分06秒
5位	小坂 忠弘	1時間27分04秒
6位	森下 太	1時間29分31秒

【一般女子の部】

優勝	中原 昌子	1時間45分32秒
準優勝	陶山 燈	1時間49分32秒
3位	熊谷 加奈	2時間03分36秒
4位	若山 佳世	2時間03分46秒
5位	馬田 記美代	2時間03分48秒
6位	山住 紗代	2時間03分53秒

【壮年女子の部】

優勝	廣藤 優子	1時間30分48秒
準優勝	陶山 千歳	1時間33分25秒
3位	中島 三智子	1時間36分43秒
4位	市来 日好	1時間47分08秒
5位	喜多 美奈子	1時間48分57秒
6位	井上 紀子	1時間49分47秒

スポーツ連盟大阪の春は 花見で種目間の交流を！



日時 4月2日（金） PM6：45～
場所 大阪城公園バス駐車場附近《桜の見頃の所を見つける》
参加費 1人 500円 各自1品持ち寄りとします。
ビール・酒は、用意します。